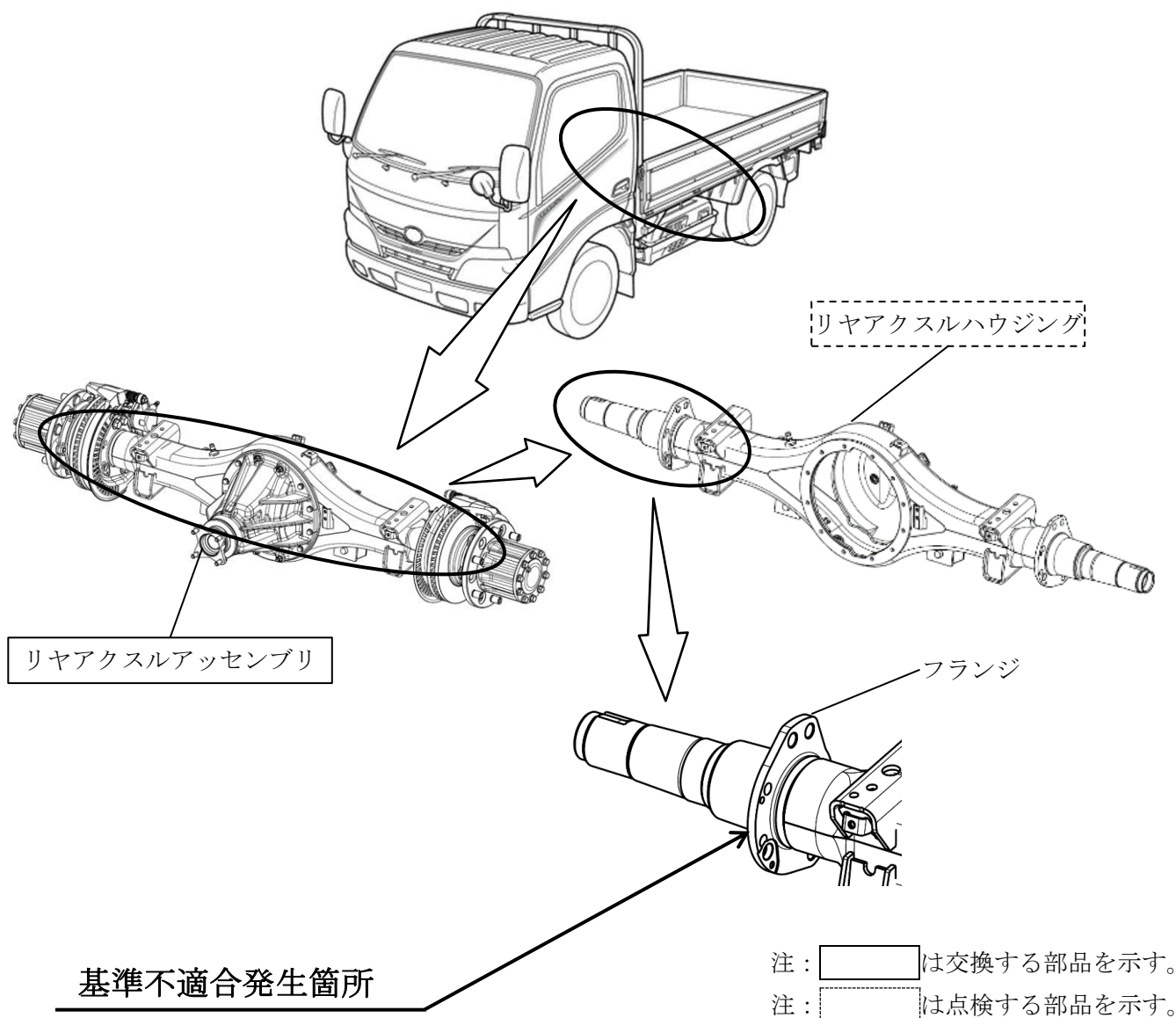


改善箇所説明図②



小型トラックのリヤアクセルハウジングにおいて、溶接工程での作業が不適切なため、ハウジング端部のフランジが傾いた状態で溶接されているものがある。そのため、回転中心がずれることで、リヤアクセルシャフトやベアリングが損傷し、走行できなくなるおそれがある。

改善の内容：

全車両、リヤアクセルハウジングを点検し、フランジ部に異常がある場合はリヤアクセルアセンブリを良品に交換する。

識別：改善済車両には車台番号打刻位置の上側に黄色ペイントを塗布する。